

民間企業等によるカードのICチップ情報の確認（イメージ）



① 在留カード・特別永住者証明書を身分証明書として提示

② カードのICチップ情報を読み出す

- ・ 犯罪収益移転防止法等において金融機関及び携帯電話事業者が読み出しを行う際、身分証明書などによる本人確認が義務付けられるなど、社会の様々な場面における本人確認の重要性が増している。

⇒ICチップ情報を確認することで、確実に本人確認を行うことができる。

ICチップ情報の読み出しに係る仕様の公開

- ・ 民間企業等がカードのICチップ情報を確認することができるようにするため、法務省がICチップの読み出しに係る仕様を公開する。
- ・ 同仕様を基に民間で開発したアプリケーションを利用して、ICチップ情報を確認することが期待される。

⇒在留カード・特別永住者証明書の普及が進めば、同仕様に基づく民間のICカードリーダーも普及していくものと考えられる。